

来年度使用中学校教科書採択 「育鵬社」社会科教科書は不採択！

	7/30忠岡町	8/13和泉市	8/26高石市
国語	教育出版	東書	東書
書写	東書	光村	東書
地理	日文	日文	日文
地図	帝国	帝国	東書
歴史	日文	日文	帝国
公民	日文	日文	日文
数学	啓林館	啓林館	日文
理科	東書	啓林館	啓林館
音楽一般	教育芸術社	教育出版	教育芸術社
器楽	教育芸術社	教育出版	教育芸術社
美術	光村	日文	日文
保健体育	学研	東書	学研
技術	開隆堂	開隆堂	東書
家庭	開隆堂	東書	東書
英語	東書	開隆堂	東書

「育鵬社」とは：育鵬社は、従来の歴史教科書を「自虐史観だ」と批判する「新しい歴史教科書をつくる会」から分裂した「教科書改善の会」や日本教育再生機構理事長の八木秀次氏らが支援しています。（八木氏は、育鵬社教科書の執筆で、安倍首相の私的諮問機関・教科書再生実行会議の委員でもあります。）

「育鵬社」とは：

戦争を美化する
育鵬社の教科書

育鵬社の教科書は「戦後レジームからの脱却」を掲げる安倍政権の主張と見事に合致した内容で貫かれています。過去の戦争を美化し、歴史を歪曲するような内容であったり、基本的人権よりも国家や社会秩序を優先させるなどの内容となっています。太平洋戦争を「大東亜戦争」と記述し

忠岡町は7月30日、和泉市は8月13日、高石市は8月26日、教科書採択に係る教育委員会会議が開催されました。多数の傍聴者が見守る中、府内でも焦点となっていた「育鵬社」の社会科教科書の採択は見送られました。大阪府内では、大阪市・四條畷市・泉佐野市が社会科の歴史と公民で、東大阪・河内長野市が公民で、「育鵬社」の教科書を採択しました。

たり、他社の教科書にあるような（アジアにおける日本の）「帝国主義」「植民地」などの文言は一切ありません。安倍首相の「戦争する国」の担い手を育てようとする動きの一環だと考えられます。

育鵬社の教科書を渡さないために

泉北教組は、和泉市・

高石市・忠岡町でこのような教科書を子どもたちに渡さないために、春から市民の会や守る会などの一員として運動を進めてきました。学習会の開催、署名活動、新聞折り込みのチラシ九八〇〇〇枚の配布、教科書展示会への参加、教育委員会への傍聴など様々な運動を進める中で、各市町の採択を見守りました。

結果、和泉市・忠岡町では歴史・公民共に日文、高石市では歴史は帝国、



公民は日文の教科書が採択されました。教職員みなさんの意見の表明が重視され、市民の動きもあいまつての結果となりました。

8月8日「はんなん地域ピースパレード」市民ら600人が参加



いよいよ正念場の9月 「戦争法案」廃案へ

政府は9月14日の週にも参議院で法案採決、あるいは「60日ルール」を使って衆議院で再可決して「戦争法案」を成立させる作戦だと伝えられています。

8月30日の「国会10万人・全国百万人行動」に続き、9月にも国会周辺と全国各地で「戦争法案」廃案に向けての行動が予定されています。

和泉市では8月15日に続いて、9月13日の日曜日に槇尾川公園での集会とパレードを計画しています。国会周辺や全国各地の運動に連動しながら「戦争法案」廃案をアピールしていきましょう。

教職員の生活と権利を守るため、泉北教組に加入しましょう

